

航空自衛隊仕様書			
仕様書の種類	内容による分類	装備品等仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品名 又は 件名	防弾板等保管コンテナ	CPS-B164004	
		大臣承認	令和 年 月 日
		作成	令和 5年 9月 8日
		改正	令和 年 月 日
			令和 年 月 日
作成部隊等名	補給本部		

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊C-2型航空機に搭載し、C-2型航空機用防弾板及び取付け部品等の輸送に使用する防弾板等保管コンテナ（以下、“本器材”という。）について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、C&LPS-B99001の1.2による。

### 1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、引用文書に定める内容が、この仕様書に定める内容と相違する場合（法令等を除く。）は、この仕様書に定める内容が優先する。

#### a) 規格

JIS H 4000 アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条  
NDS Z 8201 標準色

#### b) 仕様書

DSP Z 9008 品質管理等共通仕様書  
C&LPS-B99001 航空機用機器工具一般共通仕様書  
C&LPS-Y00007 調達品等一般共通仕様書

#### c) 法令等

国旗及び国歌に関する法律（平成11年法律第127号）

航空自衛隊の立入制限場所への立入手続等に関する達（昭和57年航空自衛隊達第

品 名	防弾板等保管コンテナ
-----	------------

5号)

## 2 製品に関する要求

### 2.1 設計条件

設計条件は、C & L P S - B 9 9 0 0 1 の 2.2 によるほか、次による。

なお、設計を実施するに当たり、現地調査が必要な場合は、官側と調整の上、現地調査を実施することが可能である。

- a) C-2型航空機用防弾板及び取付け部品等を整理して一括保管が可能であり、C-2型航空機に搬出入する際に、十分な安全性、耐久性を有するものとする。
- b) 整備性に優れ、維持整備が容易であり、特別な教育を必要としないこと。
- c) 整備に特殊な器材及び工具を必要としないこと。
- d) 部品の入手が容易で、長期にわたり継続して部品取得が可能であること。

### 2.2 構成

構成は、表1を基準とし、細部は、承認用図面による。

表1-構成

品 名	数量	単位
防弾板等保管コンテナ	1	S E
コンテナ本体	1	E A
台車	3	E A

### 2.3 材料・部品

材料及び部品は、C & L P S - B 9 9 0 0 1 の 2.3 によるほか、次による。

- a) 本器材の骨組み、外壁、内壁及び棚はアルミ製（J I S H 4 0 0 0 の 箇条 4 の 表 1 の 特級 “A 5 0 5 2 P” 又は同等以上のもの。）を使用するものとする。
- b) 台車の主要構造はアルミ製板金構造及びアルミ製パイプの接続構造とする。
- c) 非金属材料は、全て防水処理済みのものとする。

### 2.4 加工方法

加工方法は、C & L P S - B 9 9 0 0 1 の 2.4 による。

### 2.5 構造・形状・寸法・質量

#### 2.5.1 構造・形状・寸法

構造、形状及び寸法は、図1～図3を基準とし、次によるほか、細部は、承認図面による。

- a) 本器材は、フォークポケット及びベースパレットと一体型の構造とする。ベースパレットは、C-2型航空機貨物室内の床面レール、サイドレール及びロック機構に適応可能であること。
- b) 本器材前方及び後方の2箇所にスロープ兼用のドアを設けるものとする。スロープドアは開いた状態でスロープとして使用が可能であること。スロープドアは、スロープとして台車の搬出入に使用する場合、最大400kgの荷重に耐荷する構造とし強度及び剛性を持たせるものとする。

品 名	防弾板等保管コンテナ
-----	------------

- c) 本器材内部の上部に上段，中段及び下段の3段の収納棚を設けるものとする。収納棚上段の高さは205 mm以上とする。収納棚中段及び下段の高さは各々125 mm以上とし，各段の収納エリアは2分割とする。また，収納棚中段，下段の脇に奥行510 mmの収納庫を設けるものとする。
- d) 収納棚には，搭載品の落下防止のための安全ネット等を設置すること。
- e) 収納庫には，ロックピン等により不時の扉の開閉を防止する機構を設けること。
- f) 本器材床面には埋込式固定リングを設け，台車をフック付きのラッシングベルトを用いて固縛が可能な仕様とする。
- g) スロープドアの当たり面にはパッキンを設け，屋外で運用するシェルター製品に準じた防水性能を有し，荒天時の屋外保管に対応可能であること。また，各ドアは，鍵により施錠が可能な仕様とする。
- h) スロープドア及び各台車の寸法については，**図3**を基準とし，細部は承認図面による。また，台車は最大275 kgに耐荷可能であること。
- i) スロープドアは，台車が前方ドア及び後方ドアのスロープを利用して本器材に搭載及び卸下することを考慮し，適切な幅で設置が可能であること。
- j) 台車は，防弾板を格納した状態で，本器材床面に収納可能なものとし，台車と収納棚下面とが干渉しないように，本器材の高さを適切な高さとする。また，本器材床面にはロンリウム（床面マット）を貼付する。
- k) 台車は，防弾板を各々立てて格納するための仕切り板などの仕切りを設け，仕切りは，防弾板の個々の長さ，幅及び厚さに応じた固定式のものとする。
- l) 台車は前方及び後方から最大2台ずつ搬出入可能であること。

## 2.5.2 質量

質量は，表2による。

表2－質量

単位：kg

品 名	最大質量
コンテナ本体	550
台車（1EA）	100

## 2.6 外観・性能

### 2.6.1 外観

外観は，**図1**，**図2**及び**図4**基準とし，本器材の左右側面にマーキングを施すこと。

### 2.6.2 性能

性能は，次による。

- a) 本器材の最大積載荷重は，1300 kgとし，最大積載荷重の1.5倍に耐荷すること。
- b) 収納棚上段の棚板の最大積載荷重は，50 kgとし，最大積載荷重の1.5倍に耐荷すること。
- c) 収納棚中段及び収納棚下段の棚版の最大積載荷重は，各々100 kgとし，最大積載荷重の1.5倍に耐荷すること。
- d) 収納庫の最大積載荷重は，25 kgとし，最大積載荷重の1.5倍に耐荷すること。

## 2.7 表面処理



品 名	防弾板等保管コンテナ
-----	------------

表面処理は、C&LPS-B99001の2.6による。

## 2.8 塗装

塗装は、次による。

- a) 1回の下塗り防錆塗装の後、仕上げ塗装を行うものとする。
- b) 塗装色は、本器材の外表面をNDS Z 8201の色番号2341（OD色）とする。

## 2.9 製品の表示

製品の表示は、C&LPS-B99001の2.7による。

なお、銘板の種類は、1種銘板とする。

## 2.10 品質管理

品質管理は、DSP Z 9008によるものとし、要求事項は、DSP Z 9008の表1のcによる。

## 3 品質保証

### 3.1 製品試験

製品試験は箇条2の製品に関する要求を満足していることを確認する。

### 3.2 整合性確認試験

契約の相手方は、現地部隊において、C-2型航空機に搬出入し、本器材との整合性を確認する。

### 3.3 監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

## 4 出荷条件

出荷条件は、C&LPS-B99001の箇条3による。

## 5 その他の指示

### 5.1 提出書類

提出書類は、C&LPS-Y00007の4.1に基づき、次の書類を提出する。

- a) 類別原資料
- b) 取扱説明書（会社刊行技術資料）
- c) 特定化学物質等の資料
- d) 貴金属等管理資料

### 5.2 附属品

附属品は、表3による。

表3-附属品

品 名	数量	単位
ラッシングベルト（3m）	10	EA

### 5.3 承認用図面

契約の相手方は、C&LPS-Y00007の4.3により、次の承認用図面を作成の上、提出し、承認を受けなければならない。

- a) 外形図

品 名	防弾板等保管コンテナ
-----	------------

b) 銘板図

#### 5.4 技術変更提案（ECP）

技術変更提案（ECP）は、C&LPS-Y00007の4.7による。

#### 5.5 装備品等不具合報告（UR）対策

装備品等不具合報告（UR）対策は、C&LPS-Y00007の4.4による。

#### 5.6 立入制限場所への立入

契約の相手方は、部隊等の長が定めた立入制限場所へ立ち入る必要がある場合は、航空自衛隊の立入制限場所への立入手続等に関する達の定めるところにより、立入りを許可された者でなければならない。

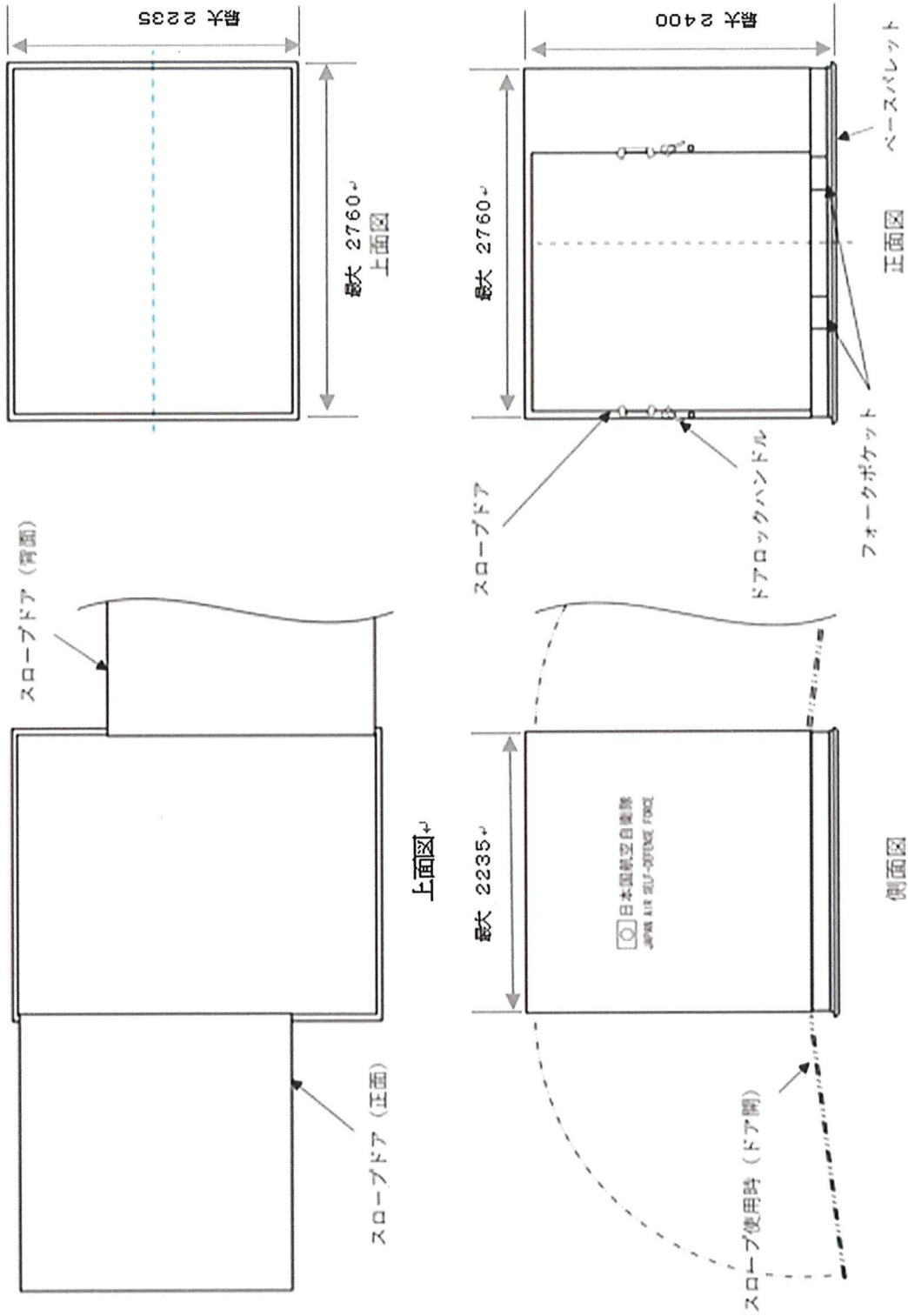
#### 5.7 官側における支援

契約の相手方は、現地調査及び整合性確認試験を実施するに当たり、官側の支援が必要な場合は、次の事項について、事前に官側と調整の上、運用に支障がない場合に限り、無償で支援を受けることが可能である。

- a) C-2型航空機の支援（本器材と機体の整合性確認に限る。）
- b) 現地部隊が保有する器材等の使用
- c) 現地部隊における搬入器材の保管

品名	防弾板等保管コンテナ
----	------------

単位 mm



側面図

コンテナ側面幅は、前後ドアロック・ハンドルの厚みを含むものとする。

図1 防弾板等保管コンテナ外觀図

品 名	防弾板等保管コンテナ
-----	------------

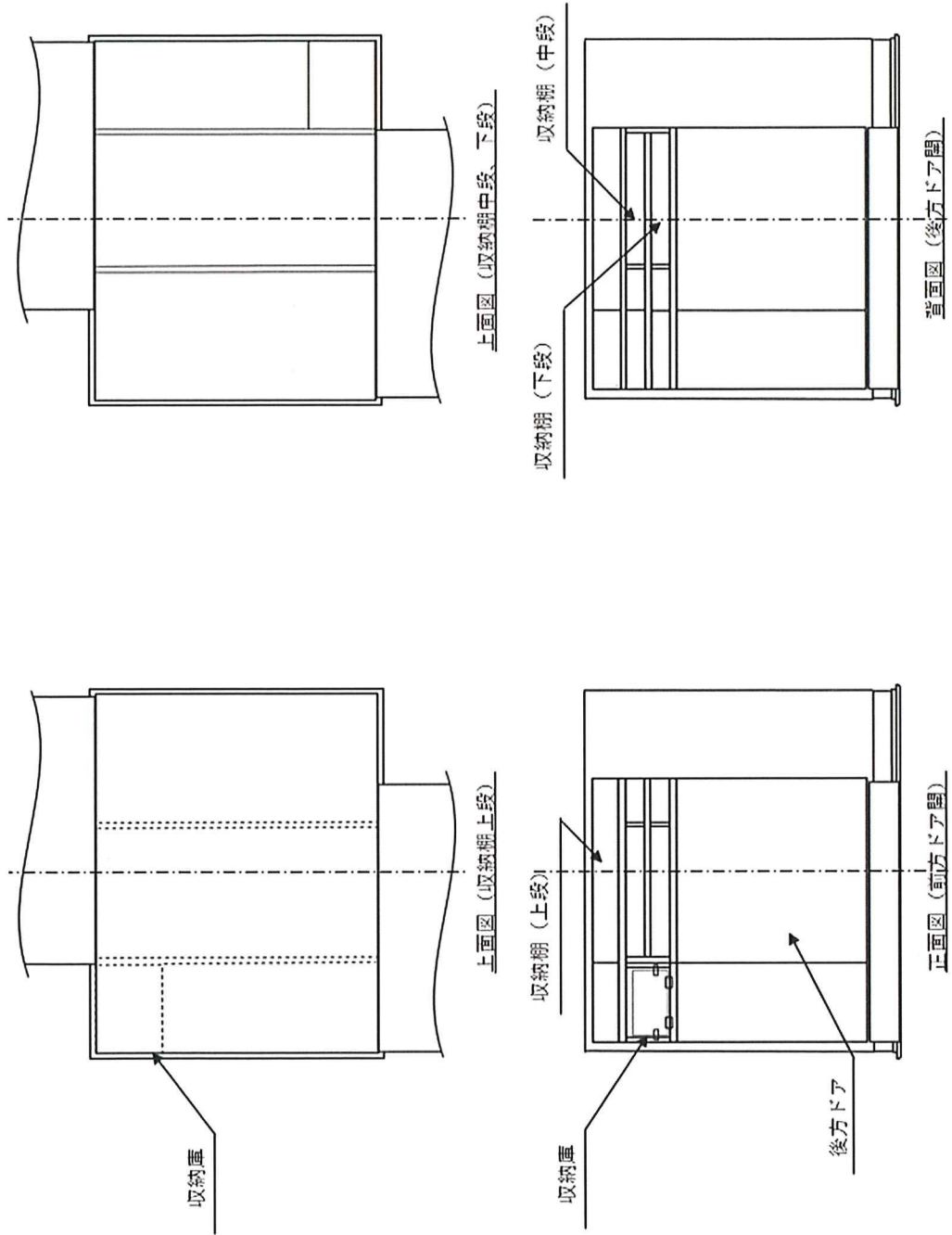


図 2 - 防弾板等保管コンテナ外觀図 (開放時)

品名	防弾板等保管コンテナ
----	------------

単位 mm

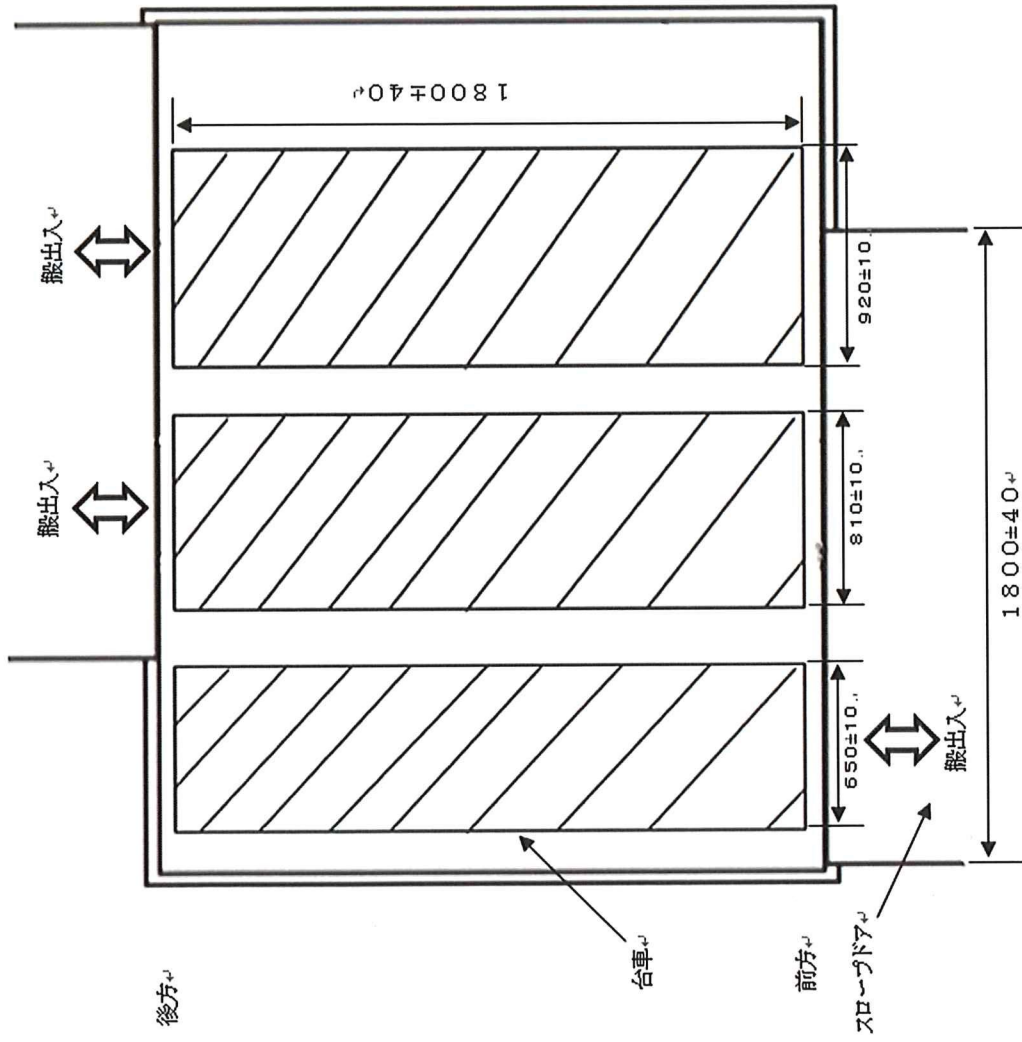


図3-1 防弾板等保管コンテナ内面図



品 名	防弾板等保管コンテナ
-----	------------

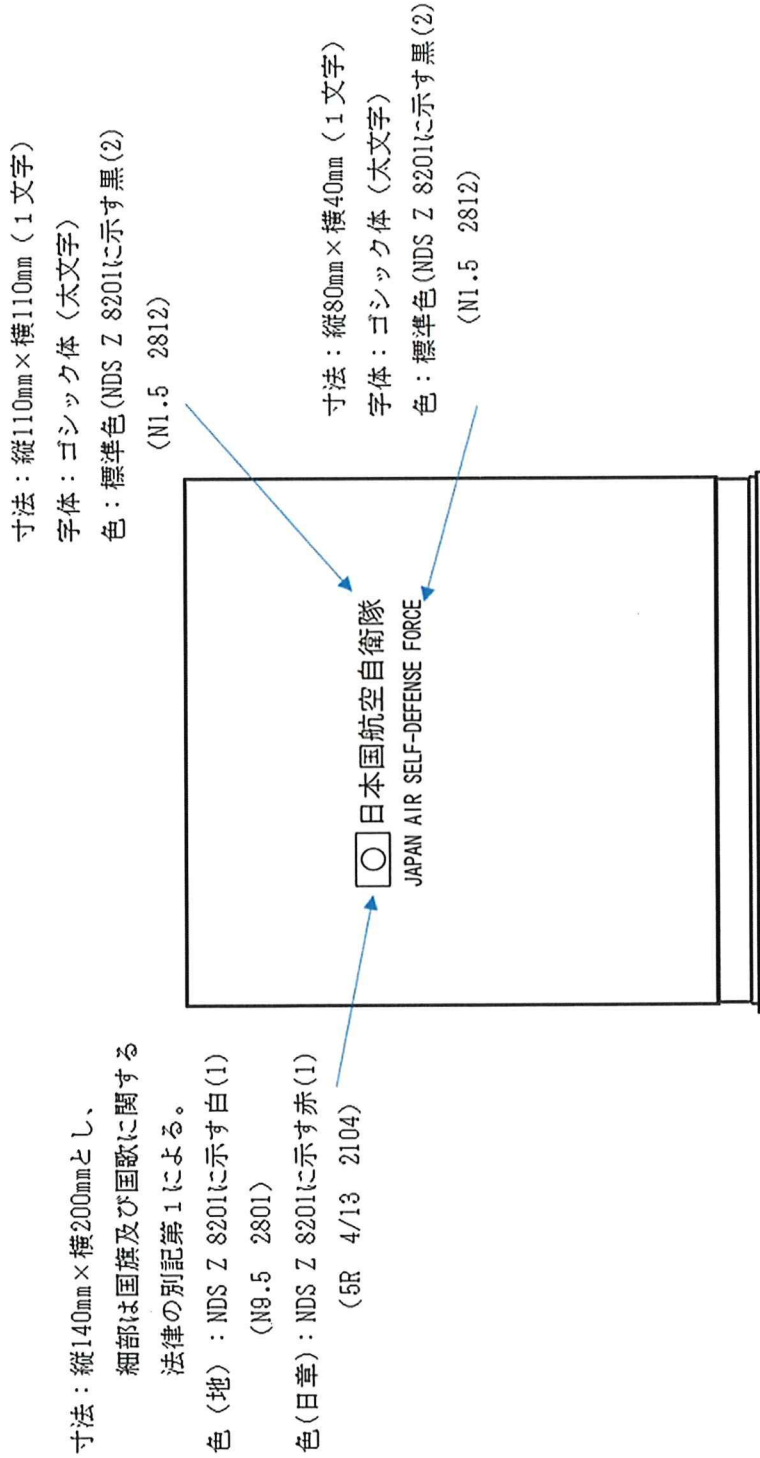


図4—マーキング 外観図